



桐生清桜高校は、令和3年4月に開校した

進学重視型単位制高校（普通科：男女共学）です。

教育目標

生徒の人格形成に努め、確かな学力と豊かな人間性の向上を図るとともに、様々な課題を主体的に解決し、地域のリーダーとして幅広く活躍できる資質・能力を育成する。

教育課題（育成を目指す資質・能力）

- 1 時代の変化を乗り越える「基礎力」（規範意識・他者を尊重する心・確かな学力）
⇒生涯にわたり学び続ける意欲と、豊かな人間関係を築く力
- 2 社会を創る「応用力」（課題解決能力・コミュニケーション力・主体性）
⇒多様な他者と協働し、諸課題の解決に主体的に取り組む力
- 3 未来を切り拓く「実践力」（豊かな個性と自立心・挑戦し続ける力・リーダーシップ）
⇒自らの強みを生かし、目標に向かって粘り強く挑戦し続ける力

教育計画

- 1 「進学重視型単位制」
幅広い選択科目や少人数授業等により個性の伸長を促す
- 2 「授業」
基礎基本、アウトプット(学習内容の活用)と探究(課題の設定と解決)を大切にする
- 3 「総合的な探究の時間」
地域と連携し、社会理解を深め課題解決能力を高める
- 4 「キャリア教育」
自己理解・他者理解を深め自らの未来を選択する力を高める
- 5 「充実した学校行事と活発な部活動」
生徒一人一人の主体的な取組を促す



桐生清桜高校の揺るぎなき礎を築いていく意欲と能力のある教員を公募します。

- 優れた教科指導力を持ち、進路指導に意欲的に取り組むことのできる若手・中堅教員
- 主体的・対話的で深い学びを重視した授業改革に意欲的に取り組むことのできる若手・中堅教員
- 「総合的な探究の時間」に積極的に取り組むことのできる若手・中堅教員
- 部活動の指導に積極的に取り組むことのできる若手・中堅教員